

シルバーつちうら

公益社団法人 土浦市シルバー人材センター

会員数
男 354人
女 121人
合計 475人

令和3年6月30日現在

第80号

2021年（令和3年）7月20日発行

編集・発行／土浦市シルバー人材センター広報委員会

〒300-0052 茨城県土浦市東真鍋町2番5号

TEL. 029-824-8281 FAX. 029-823-3007

ホームページ <http://www.tsuchiura-sjc.jp/>

シルバー人材センター基本理念

『自主・自立・共働・共助』



亀城公園（写真）

室町時代に築かれたと伝わる土浦城址。江戸時代の土浦城の本丸と二の丸城跡に当たる部分を整備してつくられたのが、亀城公園です。

堀に囲まれた城の姿が、水に浮かぶ亀の姿に見えたことから「亀城」と呼ばれるようになったといわれています。

公園として整備されたのも昭和十五年に市制が施行される以前の土浦町時代、昭和初期ということで、由緒ある歴史を誇ります。土浦城跡及び公園の象徴「櫓門」は県指定文化財史跡となっています。

亀城公園では、土浦市シルバー人材センターの会員十四名が、清掃や案内業務の仕事に従事しています。市外からも多くの方が訪れる亀城公園は、土浦市のシンボリック的存在。市民の憩いの場として、より愛される公園となるように努めています。

（撮影：林 勝之）



定時総会 令和3年6月21日

令和三年度定時総会

開催にあたって

理事長 前田 浩

今年の総会も昨年と同様に、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面等による議決権行使で開催させていただくことにしました。

本日は、ご来賓として公務ご多忙のなか、土浦市役所保健福祉部長の塚本浩幸様、同高齢福祉課長の塚本浩幸様のご臨席を賜っております。心よりお礼申し上げます。言うまでもなく、私たちシルバー人材センターの事業も、新型コロナウイルス感染症の拡大という未曾有の事態に見舞われ、就業の

見合わせ、各種イベントの中止等、極めて大きな影響を受けております。

一方、高齢者をめぐる情勢は、高齢者雇用安定法の改正によって、本年四月から六十五歳までの雇用義務と再雇用制度により七十歳まで働けるようにする努力義務が各企業に課せられました。このことにより六十歳代の入会希望者が激減し、センターの高齢化が一段と進むことが予想されます。

全国シルバー人材センター事業協会によると二〇二〇年三月末現在、八十歳以上の会員は全体の十二％を占めており、八十歳を超える会員にもできる仕事の開拓が新たな課題に浮上しています。

このような中、土浦市シルバー人材センターにおいても、年齢の高い会員ができる、新たな仕事の開拓など、時代の変化に対応した就業の確保・拡大に努めていく必要があります。今後、皆さまのご理解とご協力を得ながら、具体的な方策を検討してまいります。

「自主・自立・共働・共助」という理念のもと、「一緒に仕事がしてみたい」と誰からも親しまれ、魅

力を感じていただけるセンターづくりに向けて、より一層の努力を重ねていくとともに、会員同志がお互いに助け合い、仲良く働ける環境作りにも努めてまいります。今後とも、会員の皆様のなお一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

令和三年度定時総会開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和三年度の定時総会は昨年同様、「書面等による議決権の行使」により、六月二十一日（月）午前十時よりシルバー人材センター二階研修室において開催されました。

- 報告事項として
- ①令和二年度収支補正予算
 - ②令和三年度事業計画・収支予算決議事項として
 - ①定款の一部変更
 - ②令和二年度事業報告の承認
 - ③令和二年度決算報告の承認
 - ④監事の補欠選任（案）
- 以上、事務局より説明があり審議・承認されました。

令和三年度基本方針

一、会員の拡大及び資質の向上

- ◆ハローワーク等との連携強化
- ◆募集チラシの市内全戸配布
- ◆「地区別入会説明会」・「女性向け入会説明会」の開催
- ◆各種講習会の計画的開催
- ◆「清掃業務相談員」を配置しさらなる清掃技能の向上

二、就業開拓及び就業率の向上

- ◆受注内容紹介チラシの市内全戸配布
- ◆派遣事業への切替推進
- ◆計画的なワークシェアリングによる公平な就業機会の確保
- ◆未就業者を対象にした、就業相談会の開催
- ◆お助け事業・ふるさと納税事業の推進
- ◆介護補助サービス等、女性の就業分野の開拓

三、普及啓発活動の推進

- ◆会報「シルバーつちうら」の年四回以上の発行
- ◆ホームページ等による、迅速な情報発信・提供

- ◆ チラシやリーフレットによる
シルバー事業のPR
- ◆ ボランティア活動の推進
- 四、安全就業及び適正就業の推進
- ◆ 安全パトロールの年四回以上
の実施、「事故ゼロ」を目指し
での指導強化
- ◆ 職群班ごとに部会を開催・事
故内容等の報告及び注意喚起
- ◆ 「適正就業ガイドライン」に
即した事業運営の実施
- ◆ 特定健康診査等の受診徹底
(七十五歳以上就業会員必須)
- 五、安定した事業の運営
- ◆ 関係法令等遵守の徹底
- ◆ 請負事業・派遣事業の拡大
- ◆ 指定管理施設の健全な運営
- 六、インボイス制度への対応
- ◆ 令和五年十月導入予定の消費
税「適格請求書等保存方式(イ
ンボイス制度)」への対応検討
- 七、事務局体制の充実・強化
- ◆ 職員の資質及びマナーの向上

〈事業実績状況〉

令和3年3月31日

	令和元年度	令和2年度	比較
会 員 数 (人)	509 (男 371・女 138)	513 (男 374・女 139)	4
会 員 就 業 率 (%)	80.8	68.0	▲12.8
請 負 受 注 件 数 (件)	2,619	2,334	▲285
請 負 契 約 金 額 (円)	196,220,043	173,839,864	▲22, 380, 179
派 遣 契 約 件 数 (件)	25	41	16
派 遣 契 約 金 額 (円)	20,657,048	43,411,632	22, 754, 584

及び、就業先訪問と意思疎通
の強化

◆ 発注者からの苦情等に対する
適切な対応

◆ 事業推進支援体制の強化
以上の取り組みが重点事項とし
て示されました。

〈事業概況〉

- ・ 会員数は五百十三人
- ・ 請負契約金額は、新型コロナ感
染症の影響により、前年度比十
一%減。
- ・ 派遣契約金額は、(株)カスミ・土浦
市等の派遣への切替により前年
度比百十%の大幅増

理事会報告

- ◆ 第一回理事会 (四月六日)
- ① 入会者の承認について
- ② 定款の一部改正について
- ③ 今年度の総会開催について
- ◆ 第二回理事会 (五月十二日)
- ① 入会者の承認について
- ② 令和三年度定時総会の招集
- ③ 令和二年度収支補正予算
- ④ 令和二年度事業・決算報告
- ⑤ 監事の補欠候補者選任
- ⑥ 令和三年度被表彰者の決定
- ◆ 第三回理事会 (六月一日)
- ① 入会者の承認について
- ② 定時総会の役割分担について
- ◆ 第四回理事会 (七月六日)
- ① 入会者の承認について
- ② 各委員会の担当等について

新入会員の紹介

(四月六日～七月六日)

- 一 中地区
 出山 伸治
- 三 中地区
 中島 隆夫 菱沼 良幸
- 四 中地区
 加藤 梅子
- 五 中地区
 荒井 優 福田 美代子
- 六 中地区
 串田 利夫 大久保 孝一
- 小関 英光
- 都和・新治地区
 木村 隆 富司 みつひ
 青木 秀夫 (敬称略)

新しい会員の方々です。
宜しくお願います。





永年在籍者表彰式

八十歳以上 十五年在籍表彰者

一中地区	石川	昌史	
四中地区	中島	良夫	
六中地区	山口	敏勝	
	嶋野	浩二	
都和・新治地区	宮坂	忠義	(敬称略)

おめでとうございます

十年在籍表彰者

一中地区	宮本 進	塚本 恭久
浅野 裕一	松延 武信	
三中地区	高畑 徹伸	齋藤 緑
若槻 義雄		
四中地区	山本 国洋	宇佐美貞雄
小松崎 優	小松崎恵美子	
生畑目 久	佐野 静子	
六中地区	菊池 正人	木下 一男
都和・新治地区	倉持スミ江	深谷 久代
古市 剛夫		

(敬称略)

表彰者よりひと言

十五年短くもあり、長くもあり

嶋野 浩二

この度は十五年表彰を賜り厚く御礼申し上げます。一世に十五年という歳月は短くもあり、長くもありました。現在は、昨年春にリニューアルオープンした土浦市民

会館での清掃業務を拝命頂き、在籍致しております。

新入会員の皆さんと共に業務の推進をはかるべきと思いつつ、明日を見据えて、作業に取り組んでいます。そして、積極的な発言を頂きながら一層の力を結集、改善しつつ意を一つにし、業務を推進している所でございます。

昨年度は、市民会館清掃班懇談会を二回実施させて頂き回を重ねる事により、日常作業等における内容の深いご意見等とともに、未来へと続く内容となり、活発なるご意見が散積されつつ現在に至っておるのも、新しき会員様の前向きな考え方が大きく反映された事によるものであります。またそれとともに、お客様のご理解の賜物と思っております。現在に至っております事をお伝えさせて頂きまして、近況報告とさせて頂きました。

十年間を振り返って

深谷 久代

以前勤めていた会社に三十歳の時に入社して六十歳で定年になりました。三十年間も働いていたので定年を待ち望んでいました。

これからは、自由に自分の好きなことが出来ると思い、旅行や趣味を楽しみに三年間くらい過ごしました。

そのうち、家で過ごす時間が長くなると暇を持て余すようになり、気分的に限界を感じ、外に出て働いてみたいと思い、新聞の求人広告のチラシを見て電話をしました。ところが、ほとんどの会社は、六十歳が定年との事で断られ諦めていました。

そんな時に、知り合いの方からシルバー人材センターを紹介して頂きました。間もなく説明会があり参加させて頂きました。同世代の方々が笑顔で生き生きと働いていることに、私も働いてみたいと入会させて頂きました。数日後センターより、清掃の仕事があります。と連絡があり、私に出来るか不安も有りましたが、お願いす

- ◇子燕へ飛び交う親の忙しさ
- ◇囀りに引き込まれゆく文庫本
- ◇雲海の湖面掩ふて嶽晴れり

ることになりました。最初は何も分からず大変でしたが、センターの方々のご指導や就業先の職員さんのご指導、一緒に働く仲間の思いやりがあつて、お陰様で十年間の長きに渡り勤めることが出来ました。色々有難う御座います。これからも宜しく願います。

十年経ちました・・・

倉持 スミ江

十年間は頑張ろうと決意してシルバーに入会しました。過ぎてみればアツという間でした。初めての仕事は、一中地区公民館の定期清掃でした。只々ウロウロしてしまつて無理かなと思いましたが、仲間の皆さんとお話出来ることが嬉しくて、楽しくて仕事の日が楽しみになりました。

シルバー会員になつて一番良かったことは、お友達が出来たことです。間をあけることなく、仕事を戴き今は、浄真寺さんで法事の時のお茶入れをさせて戴いています。お客様の気持ちに寄り添い失礼の無いよう心を込めてお仕事をさせて戴いています。これからは十五年を目標に頑張ります。

委員会だより

「安全就業のお願い」 安全就業対策委員会

七月は安全・適正就業強化月間

【安全標語】

「いつまでも 働く喜び 無事故から」



基本を守って
今日も無事故ダ

◆令和3年6月30日現在、傷害事故が2件発生!!

〈事故発生状況〉 (令和3年4月～6月)

- ①4月9日 脚立から落下胸部骨折
- ②5月16日 脚立から着地失敗踵骨折

年 度	傷 害	賠 償	計
H27年度	1	10	11
H28年度	1	4	5
H29年度	1	4	5
H30年度	1	9	10
R元年度	2	2	4
R2年度	1	2	3
R3年度	2	0	2

【事故要因を甘くみないこと】

- ◇このくらい➡ 事故要因を見逃している
 - ◇あとわずかだから➡ 作業終了直前に危険がある
 - ◇今まで何事もなかったから➡ 今後も事故が無いとは言えない
- 作業手順、作業方法は認識しているが守らなくても大丈夫だと思ひ、自己流の作業をしたため事故が起こる。

自分の身は、自分で守る あなた一人の身ではない!!

「活動再開に向けて始動」

ボランティア活動委員会

新型コロナウイルス・変異ウイルスによるコロナ禍の収束が見通せないなか、当委員会では今後の感染動向を見ながら、活動再開を検討しています。「自転車のまち」として注目される土浦市のニューシンボル「つくば霞ヶ浦りんりんロード」でのウォーキングを楽しみながら実施する、清掃ボランティア活動を検討中です。

そこで、ウイズコロナでの取り組みとして、委員有志による現地の下見調査を実施しました。今後、コロナ禍の好転と新型コロナウイルスのワクチン接種の進展を踏まえて、活動再開を目指していきます。活動再開時には、会員皆様の積極的なご参加をお願い致します。



写真は下見時の様子です



元気でかわいいレオ君です!!

「我が家の宝物」
 二中地区 林邦子
 表題の宝物と言う事で探しました。貧乏所帯の我が家に宝などある筈がなく探すなど無駄なコト。いいえ たった一つ有りました！ 大切な大好きな愛犬です♥
 十一年前に我が家の家族になったトイプードル(オス)名前は「レオ」当時、西武フアンの娘が名付け親で、頭の良い元気な小犬です。
 毎朝毎夕、私と夫が交代で散歩、犬のお陰で友達も出来て健康を維持することが出来ております。我が家の大事な「オタカラ」です。

紙上交流・懇親ひろば

「思い出の一枚」

写真同好会 高畑 徹伸



「2020年5月」

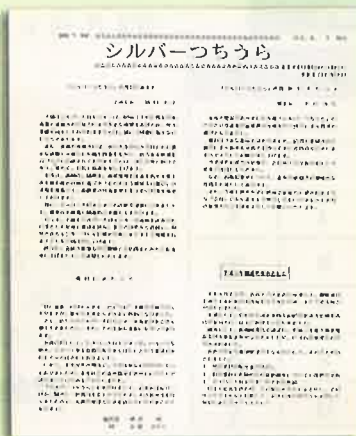
写真に興味を持ち始めたのは、小学校五年生の頃で、写真撮影は高校生から始めて約六十年経過しています。中々、満足する作品が出来ず常に反省の繰り返しです。然しながら、私の撮影のモットーは世の中の情勢や時代変化の様子を捉えて、作品として表現する事を目指しています。
 今、全世界でコロナ撲滅の対策が色々と行われています。
 【思い出のこの一枚】として、土浦市内で撮影した作品でコロナが終息する事を念じて、題名を「2020年5月」としました。

八十号記念企画

「シルバーつちうら」の昔

三十年目の発行を迎えた

「シルバーつちうら第八十号」



（第一号）平成三年六月発行

平成三年（一九九一年）六月一日に「シルバーつちうら第一号」（上段写真右）は発刊されました。今八十号は、第一号発刊から丁度三十年目の発行になります。当初はモノクロ印刷のペラ一枚で事務局職員が主に編集を担っていましたが、第四十号（上段写真左）より広報委員会が中心となり、年二回カラー印刷で発行されるようになりました。（現在は年四回発行）



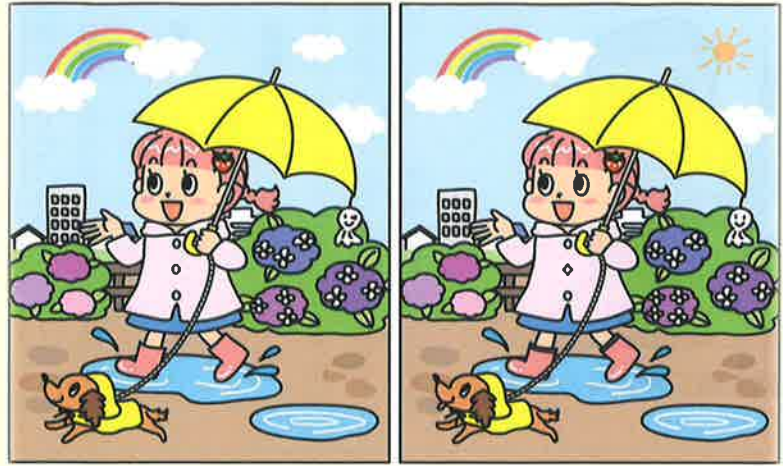
（第四十号）平成十七年三月発行



（第八十号）令和三年七月発行

頭の体操

★間違い探し
右と左の絵で違うところが7カ所あります。わかるかな！
出題者…異邦人



★漢字ナнкロで頭のトレーニング

空マスに漢字を入れて四文字熟語を完成してね

①	千		万	
②	千		万	
③	千		万	

④	千		万	
⑤	千		万	
⑥	千		万	

差	客	化	考	水	来
思	言	山	別	語	変

出題者：異邦人

令和3年度互助会事業計画			
行事名	月/日	場所	備考
旅行会	11月頃	検討中	※
忘年会	12月	検討中	※

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止になる場合があります。
詳細はシルバー事務局まで問合せ願います。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、今年も昨年に引き続き互助会総会が開けず、六月二十二日に互助会役員のみで、事業計画・収支予算・役員補選等について審議・承認させていただきましたのでご理解・ご了解の程、宜しく願います。

なお、コロナウイルスワクチン接種が開始され、コロナ禍収束の期待も高まりましたが、今後も体調管理に十分注意して戴き、互助会活動再開を楽しみにお待ち戴きたく、宜しく願います。

互助会だより

互助会会計報告 (単位:円)							
令和3年度会計予算				令和2年度会計報告			
収入		支出		収入		支出	
会費	250,000	慶弔費	80,000	会費	255,000	慶弔費	85,000
利息	6	旅行会他補助	120,000	利息	7	旅行会他補助	0
繰越	783,964	同好会補助	60,000	繰越	659,539	同好会補助	30,000
		会議費	20,000			会議費	15,582
		雑費/その他	50,000			雑費/その他	0
合計	1,033,970	合計	330,000	合計	914,546	合計	130,582
収支差額 703,970円は次年度へ繰越				収支差額 783,964円は次年度へ繰越			

「書道クラブ」

会員大募集!

世話人 高津 利久

かねてより設立準備中の書道クラブが「書を楽しむ微風会」として発足しました。

初めて筆を持つ人も、久しく筆を持っていない人もどなたでもご参加いただけます。認知症予防効果も抜群です。六月四日より活動開始しました。

日時：毎月第一、第三金曜日

午前十時～十一時三十分

場所：一階談話室又は、二階会議室にて

会費：月額千円

お問い合わせはシルバー事務局 佐々木又は同好会幹事高津まで

携帯 080-1195-0534



一緒に楽しみませんか!

事務局より

高齢者の熱中症

高齢者は「加齢による体内の水分不足」「暑さに対する調節機能・感度の低下」などの要因で熱中症になりやすいため注意が必要です。

▼熱中症予防の基本

- ・こまめに水分補給
- ・保冷・冷たいタオルなどによる体の冷却・体温測定

▼外出時の熱中症予防

- ・日陰や照り返しの少ない場所を歩く
- ・涼しい場所を利用してこまめに休憩
- ・具合が悪くなったら、すぐに周りの人に助けを求める

▼室内での熱中症予防

- ・温度・湿度が上がったら、暑さを感じなくてもエアコン・部屋の換気などで対応しましょう。入浴・就寝時も油断は禁物です。予防を呼びかけ合うことで、発生を防ぎましょう!

▼応急処置の手順

- ・日陰・エアコンの効いた屋内

- ・など、涼しい環境へ移動する。
- ・体を冷やす
- ・水分・塩分を補給する



新型コロナウイルス

感染予防について

新型コロナウイルスワクチン接種が開始され、コロナ禍収束に向けて、何とか希望の出口が見えてきそうな昨今ですが、まだまだ油断は禁物です。

- ・身体的距離の確保
- ・マスクの着用
- ・手洗い

これらの「感染防止の三つの基本」を継続励行して感染予防に努めましょう。

高橋理事県シ連より表彰

「県シ連表彰を受けて」

高橋 和興

このたび県シ連より役職経験者十年以上対象者の表彰を受けました。振り返ってみますとこの間特別のことをしたわけでもなく、ただ月日の流れの中で今日に至ったものです。

表彰を受けたのは皆様との暖かい交流の中から元気をもらって働いてこられたからだと思っております。今後も病気や障害で周りに負担をかけることなく頑張りたいと思います。



前田理事長より表彰状を受取る高橋理事(写真左)

あとき

三十年・八十号という節目を迎えた「シルバーつちうら」。

これからも歴代諸先輩が築かれた礎を大切にしていきたく思います。そして、ますます重要となってきたいる広報紙の役割を果たすために、より充実した紙面をお届けできるよう精進いたします。

委員長 美和 靖昭

委員 池 和親 中村 久生

赤坂 吉道 林 勝之